

28 年度概算要求

林野庁、国土交通省、中小企業庁は、先般、平成 28 年度予算の概算要求をそれぞれ公表いたしましたので情報連絡します。

主なものは次のとおりです。

(林野庁関係)**1 木材利用促進関係**

- ア 次世代林業基盤づくり交付金 (20,000 百万円：需要に応じた低コストで効率的な木材の生産・供給、木材利用拡大を実現するための間伐・路網整備や C L T 等を製造する木材加工流通施設、木質バイオマス関連施設の整備等)
- イ 新たな木材需要創出総合プロジェクト (1,600 百万円：都市部の建築物等の木質化の推進のための製品・技術開発・普及、木質バイオマスなどへの地域材活用、違法伐採対策の推進等)



林野庁HPより写真を転載

2 林業・木材産業振興関係

- ア 地域林業・木材産業機械設備リース導入支援事業 (234 百万円：高性能林業機械、木材加工設備、小型林業機械等のリースによる導入支援)
- イ 林業施設整備等利子助成事業 (454 百万円：林業の経営改善や木材の生産・加工・流通の合理化に取り組む林業者等し、最大 2% の利子助成を行うもの)
- ウ 木材加工設備導入利子助成支援事業 (5 百万円：製材業等が実施する 設備導入等に必要な借入金に対して利子助成を行うもの)
- エ 災害復旧関係資金利子助成事業 (201 百万円：東日本大震災により被災した林業者等が復旧・復興に取り組むために必要な借入金に対して利子助成を行うもの)

3 大震災復旧復興対策関係

- ア 安全な木材製品等生産技術検証・開発事業 (復興庁計上 105 百万円、消費者に安全な木材製品等を供給するため、木材製品や作業環境などに係る放射性物質の調査・分析、放射性物質の除去・低減のための技術の検証・開発等)
- イ 放射性物質被害林産物処理支援 (復興庁計上 422 百万円 バーク、ほだ木等処理のための機械施設、処理費用の支援)
- ウ 木材加工流通施設等復旧対策事業 (復興庁計上 143 百万円：被災した木材加工流通施設の復旧を支援)

(国土交通省住宅局関係)



長期優良住宅化リフォーム推進事業 (6,120 百万円 : 3.22 倍)
省エネ住宅・建築物の整備に向けた体制整備 (1,300 百万円 : 1.86 倍)
地域型住宅グリーン化事業 (12,000 百万円 : 1.09 倍)

注 : 国土交通省の予算概算要求のページ

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_000990.html

(中小企業庁関係)

被災中小企業・小規模事業者への資金繰り支援 (10,700 百万円 : (継続))
被災中小企業・小規模事業者等への事業再生支援 (3,060 百万円 : (継続))
中小企業・小規模事業者への事業再生支援 (6,000 百万円の内数 : (拡充))
中小企業・小規模事業者の事業引継ぎの促進 (6,000 百万円の内数 : (拡充))
きめ細かな資金繰り支援 (26,140 百万円 : (継続))

注 : 経済産業省の予算概算要求のページ (中小企業関係はこれの中にあります)

<http://www.meti.go.jp/main/yosangaisan/fy2016/index.html>

28 年度税制改正要望

林野庁、国土交通省、中小企業庁は、先般、平成 28 年度税制改正要望をそれぞれ公表いたしましたので情報連絡します。

主なものは次のとおりです。

(林野庁関係)

- (1) 森林吸収源対策の財源確保に係る税制上の措置 (複数項目)
- (2) 協同組合等の法人税率の引下げ (法人税)
- (3) エネルギー環境負荷低減推進設備等を取得した場合の特別償却 (30%) 又は税額の特別控除 (7%) (グリーン投資減税) の 2 年延長及び拡充 (対象設備に木質バイオマス発電設備等を追加) (所得税・法人税)

注 : 詳細は農林水産省のホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/keiei/tyosei/150831.html>

(国土交通省住宅局関係)

- (1) 新築住宅に係る固定資産税の減額措置（戸建て 3 年間、マンション 5 年間、1/2 減額）の 2 年延長
- (2) 認定長期優良住宅の普及促進を目的とした以下の特例措置の 2 年延長
 - ・登録免許税：所有権保存登記（一般住宅 0.15%→0.1%）、所有権移転登記（一般住宅 0.3%→戸建て 0.2%、マンション 0.1%）
 - ・不動産取得税：課税標準からの控除額の特例（一般住宅 1,200 万円→1,300 万円）
 - ・固定資産税：新築住宅特例（1/2 減額）の適用期間を延長（戸建て 3 年→5 年、マンション 5 年→7 年）
- (3) 買取再販事業者により一定の質の向上のための改修工事が行われた中古住宅を取得した場合の登録免許税の特例措置（所有権移転登記：一般住宅 0.3%→0.1%）の 2 年延長
- (4) 住宅ストックの性能の向上を図るため、以下の住宅リフォームをした場合の固定資産税の特例措置を 3 年延長、対象住宅を一部拡充
 - ・耐震改修：工事の翌年度 1/2 軽減、特に重要な避難路として自治体が指定する道路の沿道にある住宅の場合は 2 年間 1/2 軽減
 - ・バリアフリー改修：工事の翌年度 1/3 軽減、平成 19 年以降に新築された住宅についても対象を拡充
 - ・省エネ改修：工事の翌年度 1/3 軽減、平成 20 年以降に新築された住宅についても対象を拡充
- (5) 空き家の発生を抑制するため、旧耐震基準の下で建築された居住用家屋を相続し、相続後一定期間内に耐震リフォーム又は除却を行った場合に、標準工事費の 10%を所得税額から控除する特例措置を創設
- (6) サービス付き高齢者向け住宅に係る割増償却制度（5 年間 14%等）について適用要件を一部見直した上で、2 年延長
- (7) 居住用財産の買換え等に係る特例措置（譲渡益に係る課税繰延べ、譲渡損に係る損益通算及び繰越控除）の 2 年延長



注：詳細は国土交通省のホームページをご覧ください。

平成 28 年度 国土交通省税制改正要望事項の掲載ページ

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_004215.html

(中小企業庁関係)

- (1) 新たな機械装置等の投資に係る固定資産税の見直し
 - ・国際的に稀で、設備投資コストの上乗せとなる機械装置等の固定資産税について、平成 27 年度税制改正大綱における検討事項を踏まえ、新たな投資による地域経済の活性化の効果等の観点から見直す。
- (2) 少額減価償却資産の特例措置の延長
 - ・中小企業者等が 30 万円未満の設備を取得した場合、合計 300 万円まで、取得価額を損金算入することができる措置の延長を図る。

次ページに続く→

(3) 交際費課税の特例措置の延長

- ・中小法人が交際費を支出した場合、800 万円まで、全額損金算入することができる措置の延長を図る。

(4) 事業承継の円滑化のための税制措置の強化等

- ・個人事業者が保有する事業用資産に係る事業承継時の負担を軽減するための措置の創設等を図る。
- ・取引相場のない株式の評価方法の一要素である株価の上昇による中小企業の税負担の増大を踏まえた税制措置等の見直しを図る。等

注：経済産業省の 28 年度予算概算要求のページ（税制改正もこの中にあります）

<http://www.meti.go.jp/main/yosangaisan/fy2016/index.html>

28 年度補助及び融資事業への要望調査

補助事業の要望調査

事業名：木材加工施設の整備に係る事業

対象施設：木材加工施設

提出期限：10 月 2 日（金）

提出先：所管する林業（振興）事務所

事業名：地域林業総合支援事業

対象施設：木材加工施設

提出期限：10 月 2 日（金）

提出先：高知県木材産業課

融資事業の要望調査

事業名：林業・木材産業改善資金

対象施設：木材加工施設

提出期限：10 月 2 日（金）

提出先：所管する林業（振興）事務所



事業の交付要綱等は、高知県木材産業課、木材利用推進課のホームページに掲載されています。

木材産業課 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030501/>

木材利用推進課 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/031001/>



資格者養成研修会平成 27 年度予定表

品目	開催（予定）日	開催場所	申込み・連絡先
製材	H27. 7. 23～24	松江市母衣町 55 番地 島根県林業会館	島根県木材協会 ☎ 0852-21-3852
製材	H27. 8. 20～21	上益城郡益城町田原 2071-1 阿蘇熊本空港ホテル エミナース	熊本県木材協会連合会 ☎ 096-382-7919
製材	H27. 10. 8～9	金沢市鞍月 2 丁目 1 番地 石川県地場産業振興センター新館	石川県木材産業振興協会 ☎ 076-238-7746
製材	H27. 10. 19～20	郡山市南 2 丁目 52 番地 ビッグパレットふくしま	福島県木材協同組合連合会 ☎ 024-523-3307
製材	H27. 11. 12～13	青森市本町 5-1-5 アップルパレス青森	青森県木材協同組合 ☎ 017-739-8761
製材	H27. 11. 26～27	津市北河路町 19-1 メッセウイング・みえ	三重県木材協同組合連合会 ☎ 059-228-4715
製材	H27. 12. 3～4	倉吉市小田 458 伯耆しあわせ郷	鳥取県木材協同組合連合会 ☎ 0857-30-5490
製材	H28. 1. 13～14	高知市高須砂地 155 サンピアセリーズ	高知県木材協会 ☎ 0888-883-6721
製材	H28. 2 月頃	江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 ☎ 03-6206-1255
枠組	H27. 10. 15～16	江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 ☎ 03-6206-1255
枠組	H28. 2 月頃	大阪市西区新町 3-6-9 大阪木材会館	全国木材検査・研究協会 ☎ 03-6206-1255
保存	H27. 12 月頃	江東区新木場 1-18-8 東京木材会館	全国木材検査・研究協会 ☎ 03-6206-1255

※品目：

製材＝構造用製材（造作用及び下地用含む）、人工乾燥処理構造用製材（前同）、
天然乾燥処理構造用製材（前同）、機械等級区分構造用製材

枠組＝枠組壁工法構造用製材、人工乾燥枠組壁工法構造用製材

保存＝保存処理構造用製材（造作用及び下地用含む）、保存処理枠組壁工法構造用製材

第 41 回木材まつり 優良土佐材展示即売会

謹啓 仲秋の候 皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび一般社団法人高知県木材協会の主催による第 41 回高知県木材まつり「優良土佐材展示即売会」を下記のとおり行うこととなりました。

高知県産優良素材と製材品を一堂に集積し、その評価の高揚と業界の振興発展を図るための年に 1 度のイベントであります。出荷者、買い方の皆様におかれましては、この展示即売会を盛会裏に開催するため、多大の出荷とまた、お買い上げにご協力くださいますよう伏してお願い申し上げます。

平成 27 年 9 月 吉日

敬具

記

素材の部

(株) ゲンボク 市場 高知市布師田字金山 3936-1

電話：088-845-1790

FAX:088-845-1793

国有林材(委託材) 800 m³、民有林材 800 m³

計 1,600 m³

平成 27 年 10 月 21 日(水)開市 10 時

表彰式 12:30

高齢級桧、造桧、造杉 他



製材品の部

(株) 土佐中央木材センター

高知市仁井田 4629

電話:088-847-1191

FAX: 088-847-2266

国有林材製品 150 m³、民有林材製品 400 m³

計 550 m³

平成 27 年 11 月 13 日(金)開市 9 時

表彰式 12:30

午前 杉、桧一般材 (板、土台、破風板、通し柱)

午後 桧役物(柱、造作、盤) 天然杉(板類)



販売方法及び保証金 セリ市の方法による。

保証金 20 万円ただし担当市場が認めた方は免除します。

主催 一般社団法人高知県木材協会 高知市小倉町 2-8

電話 088-883-6721 FAX088-884-1697

後援 高知県、四国森林管理局、高知市、高知県森林組合連合会

第11回高知県木造住宅フェア もくもくランド2015



木造住宅フェア



もくもくランド

10月

恒例の丸太カットでスタート!

2015

秋

ま

つ

り

24日土・25日日

10:00~17:00【雨天決行】

高知市中央公園

帯屋町1丁目アーケード

アーケード内展示は11:00~17:00

13:30~14:30

森の検定 先着30名

(対象:小学校4年生~6年生)

素敵な木製品がもらえるよ!

木育スタンプラリー

もくもくランド恒例!

もち投げ

24土 10:30~

25日 15:00~

木育で広がる 木づかいの輪

24土 25日
・木材流通の仕組み展示
・こうち木の家写真展
アーケード内
・おうちをつくってみよう

木とふれあえる体験コーナー

木の玉プール・しゅくいボール
木工品の組み立て教室 など (一部有料)

林業機械の展示・実演

24土 起震車体験

25日 白バイ・パトカー乗車体験

24土 25日 11:00~16:00

中村高等技術学校 櫓の建て方実演

24土 25日 13:00~

シバデンセイ 龍馬天馬

24土 16:00~ ミニライブ

沖縄出身・高知初 J-POPバンド

ジャバーボンス

24土 25日 企業出展ブース

県内外の木材に関わる企業による出展

24土 25日 高知のご当地キャラ大集合

12:00~

しんじょう君、はたっぴー、とさけんび
まもる君、こーにゃん、くろしおくん、
坂本龍馬くん、COCOROちゃん、よかつぱ が
もくもくランド特設ステージに登場!

住まいのなるほどセミナー 他

24土 11:00~

その電話ほんとに信じていいの?

12:30~

リフォーム詐欺に騙されちゃった

25日 11:30~

木材をふんだんに使った健康で

快適な住宅のすすめ

14:30~

高知県からのお知らせ

25日 15:30~ ミニライブ

どこか懐しく、心に響くアンデス民謡

WAYNO

◆主催/ 高知県木材普及推進協会・高知県 特別協賛/ 農林中央金庫高松支店 ※イベント等の内容は変更になることがあります。

協賛/ 一般社団法人高知県木材協会、高知県木製品工業連合協同組合、高知県木材協同組合、高知県木材協建材協同組合、高知県木材商業協同組合、高知県建築協同組合、
協同組合高知木材センター、公益社団法人日本建築家協会四国支部高知地域会、高知県森林組合連合会、協同組合高知県木材工業団地連盟、土佐林業クラブ、
一般社団法人高知県山林協会、高知県森林産物協同組合連合会、協同組合高知木材センター、協同組合西部木材センター、株式会社大洋木材市場、
一般社団法人高知県LPガス協会、株式会社四国銀行、株式会社高知銀行、一般社団法人高知県中小建築業協会、四国建設機械販売株式会社、株式会社昇立 (順不同)

後援/ NHK高知放送局、株式会社高知放送、株式会社テレビ高知、高知さんさんテレビ株式会社、株式会社高知新聞社、株式会社朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、
読売新聞高知支局、日本経済新聞高知支局、株式会社エフエム高知、高知ケーブルテレビ、高知市、高知市教育委員会、四国森林管理局、
公益社団法人高知県森と緑の会、こうち森林救援隊、特定非営利活動法人土佐の森・救援隊、二十日会、高知県森林研修センター情報交流館、協同組合帯屋町筋、
高知県青年林材協会 (順不同)

お問い合わせ/ 高知県木材普及推進協会 高知市小倉町2-8 TEL 088-883-6721 (土・日・祝休)

平成 27 年の高知県の木材加工業者の素材希望数量について

高知県木材協会では、この度、各製材所の皆様にアンケートを実施し、「だいたい 1 年間にどれ程の原木が必要なのか？」をお尋ねしたところです。その総計の結果が下記のように出ましたのでお知らせします。

記

高知県内製材の年間希望丸太入荷数量（外材は除く、杭丸太は含む単位 m^3 ）

長	径級	杉	桧
2m	16 上～	1,850	11,000
3m	12 下	2,000	13,500
〃	13～14	1,000	16,000
〃	15～16	8,300	12,000
〃	18～22	46,000	20,000
〃	24～30	34,000	10,000
〃	30 上～	5,500	6,000
4m	12 下	2,200	4,500
〃	13～14	900	2,600
〃	15～16	6,300	5,000
〃	18～22	19,000	12,500
〃	24～30	31,000	17,000
〃	30 上～	14,000	8,000
5m	18～22	700	60
〃	24 上～	1,300	200
6m	18～22	5,600	3,300
〃	24 上～	2,000	1,200
総 計		181,650	142,860
総 合 計		324,510 m^3	
合板用丸太 杉 4m18 上～		年間合計	46,000 m^3
チップ用丸太		年間合計	154,000 m^3 （広葉樹も含む）
バイオマス用丸太		年間合計	200,000 m^3 （広葉樹も含む）

全需要 724,510 m^3

備考：高知県の木材の加工業者さんの年間希望丸太数量（アンケート調査）の総計です。

チップ用・合板用丸太は高知県の森林・林業の現況（26 年度版）よりデータ取り、バイオマスは計画数量を記入しています。

分 析 結 果

杉 材

- ・小径木（～14 下）は製材工場が少なく、県内の需要が少ない。
- ・高知県の製材業者は柱挽きの大型専門工場が少なく、柱取り丸太（3 m 15～16cm）の需要が少ない。
- ・羽柄材取りや構造材（梁・桁）などの注文材を製材する工場が多いため、中目（18cm 上～）材の需要が多い。特に 4 m材は合板用丸太も加わるため、24cm 上～の丸太の需要が多い。
- ・杉材の邸別の注文材も多いため、5 m・6 m材の丸太の需要も多い。

桧 材

- ・高知県の製材業者は柱挽きの大型専門工場が少なく、柱取り丸太（3 m 15～16cm）の需要が少ない。
- ・選木挽きの製材業者が多いため、24cm 上～の良材の需要が多い。（この径級でも並材は需要が少ない）
- ・3 m 14cm 下～の需要が多いのは、池川木材さんの新設工場分の希望も含むため。



今後の展望

製材用材については、今年度以降も大型工場の稼働があるため、（今回はおおとよ製材が 8 万 m³・池川木材工業が 5 万 m³の希望）しばらくはこの数量近辺での推移が見込まれる。

チップ用材は 154,000 m³の消費（25 年度）があったところに、今年度バイオマス発電が 2 カ所稼働（計画需要は合計約 20 万 m³）の新規需要が出来た為、それに見合う供給体制を早急に整えないと、製材側への影響も大きくなってくると見込まれる。

高知県の製材業者は一部の大型工場を除いては、中小の注文挽き工場が多いため、素材の契約販売が非常に難しいため、高知県内での素材の確保が難しくなっていて、県外の素材市場での購入も多くみられるため、この点も検討課題となる。

平成 27 年度版木材設計単価表

高知県木材協会では、この度、「平成 27 年度版木材設計単価表」を作成しました。
公共工事等で、木材の価格をどれ程に見積もるべきかの基準価格を高知県木材協会としてお示しました。これを基に各種の需要に対応して頂ければ幸いです。
尚、価格は常に変動する要素を含んでいます。各界のご意見を拝聴しながら、これからも毎年度に更新していく予定です。
今回の協会日より送付に併せて、価格表冊子を同封いたします。

製材若手の会

平成 27 年 9 月 19 日（土）に製材若手の会定例会を開催しました。
今回は建築士会の若手グループとの交流・意見交換会となりました。



JAS材をどう扱っていくのか。
木材の基準価格とは。

若手建築士も原木供給の問題や製材の課題等で知らない事も多くあり、川上から川下までの連携の必要性を感じました。



（夜はさらに深い話へと発展）

今後も定期的に若手を集め、勉強や研修の事業を継続していきます。

木材産業政治連盟懇談会

平成 27 年 9 月 5 日（土）に衆議院議員の 福井 照先生 をお招きし、高知県政治連盟の懇談会を開催しました。

各分野の代表者から現状の問題点を山ほどに投げ掛けさせて頂くなか、先生もこの業界を非常に勉強なさっておいでまして、最新の中央省庁の動き、政治の流れ等をご説明戴きました。



土佐材パートナー（関東地区）企業意見交換会



平成 27 年 7 月 28 日 (火) 午前

赤羽会館

参加企業 8 社 10 人

関東地区には現在 19 社の工務店や設計士が土佐材パートナーとして活動してくれています。

27 年度は補助事業が一部改正になったことから、説明会・意見交換会をおこないました。

土佐材流通促進協議会

1.消費地商談会事業(東京商談会)



平成 27 年 7 月 28 日 (火) 午後

赤羽会館

参加企業 4 社 5 人

赤羽という東京のはずれの街。
埼玉県の工務店を狙った商談会でしたが、結果は来場者が少なく苦戦となりました。

今後は商談会事業の立て直しが必要です。年度内にもう 1 回、西日本で商談会を開催する予定です。



2.産地商談会事業

県外でこれから土佐材を扱ってくれそうなお客様を高知へ招待し、製材所等を案内する企画です。

年々増加する傾向にあり、今年もすでに14団体、訪問客は100人を超える実績があります。

県から交通費・宿泊費については半額の補助があります。

今回(8/19・20)は大阪から木育を目指す会社が参加しました。



土佐町の森林



ぼうむ合同会社



なかよしライブラリー山田店舗

3.展示会事業(岡山扇木材 第1回土佐材まつり)



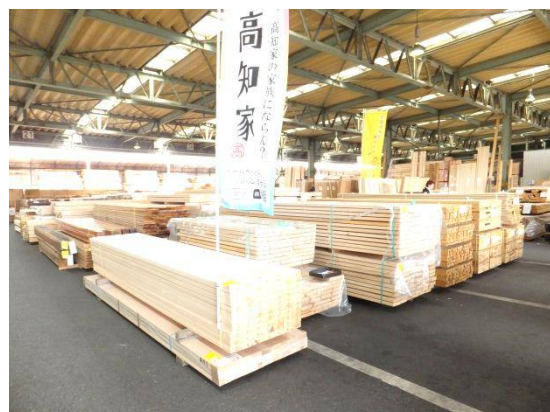
平成27年9月10日(木)・11日(金)

岡山県瀬戸内市 ナイス岡山市場

今年、新たに土佐材流通拠点となった岡山扇木材です。

馴染みの薄い土佐材ということで、ちょっと苦戦しました。

今後も続けて、土佐材ブランドの認知度を高めていきます。



東京おもちゃ美術館

「木のおもちゃ」をメインに展示し、子どもさんが実際に手に持って遊べる施設です。



場所：

東京都新宿区四谷 4-20

会館時間：10 時～16 時

入館料：こども 500 円

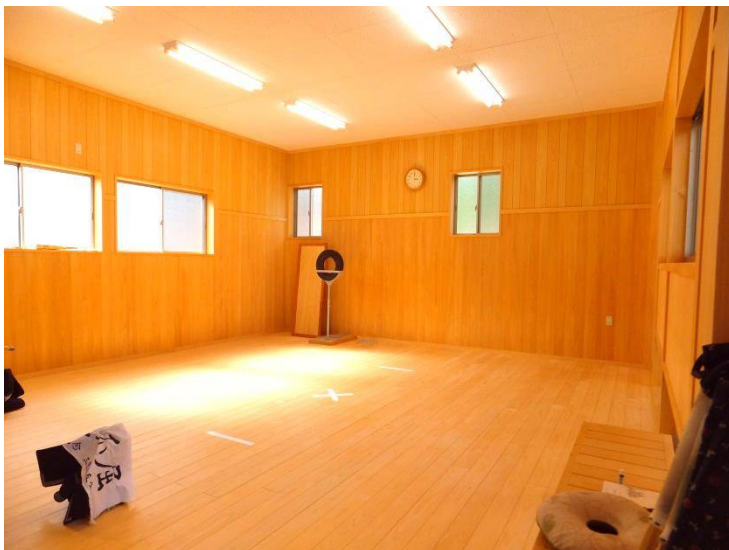
おとな 800 円

廃校になった小学校をそのまま利用しています。



桧道場

有限会社丸桧さん(香美市)は事務所横の倉庫を剣道場に改装しました。



昨年 11 月に完成、広さは 26 畳、総桧造りの道場です。
現在 3 人で修練しています。



小野社長は剣道七段錬士の腕前。

住宅着工情報

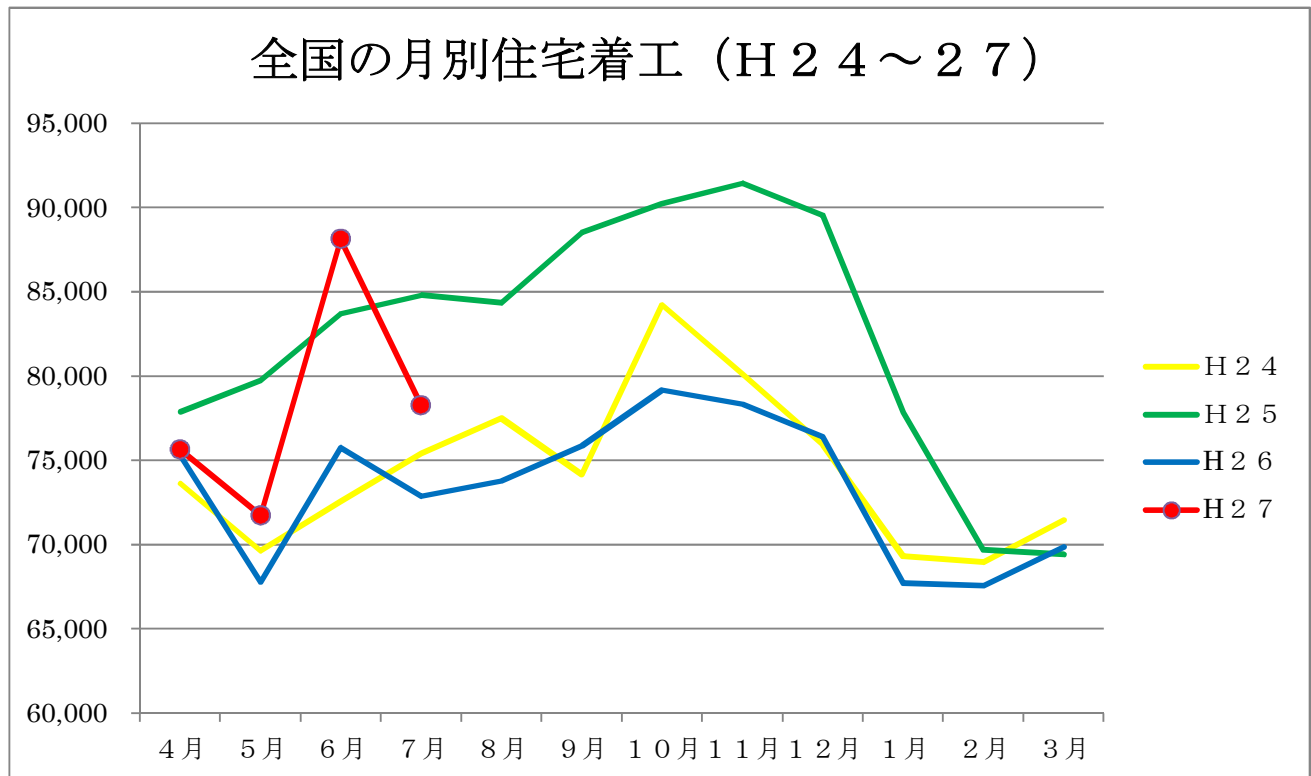
資料 (1) 全国住宅着工数

平成27年 7月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

(単位：戸、%)

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	3,401	15.2	1,084	4.0	1,986	26.3	37	85.0	294	-7.5	160	30.1	134	-28.3
青森	608	9.2	368	20.3	180	-15.5	1	-	59	55.3	0	0.0	51	34.2
岩手	726	12.2	374	-6.7	325	45.7	3	200.0	24	9.1	0	0.0	24	9.1
宮城	2,456	14.5	718	-6.4	1,462	32.2	9	350.0	267	-1.1	0	0.0	259	-3.7
秋田	402	-10.9	266	-3.6	102	-29.2	3	50.0	31	6.9	0	0.0	31	6.9
山形	511	40.4	289	41.7	174	40.3	6	500.0	42	20.0	0	0.0	42	20.0
福島	1,410	-14.4	675	17.8	658	-26.7	1	-75.0	76	-55.8	0	-100.0	76	52.0
茨城	1,957	-1.1	809	6.3	906	5.7	5	400.0	237	-34.0	44	-70.5	193	-8.1
栃木	1,179	-22.5	570	9.2	412	-28.1	2	-95.3	195	-49.1	0	-100.0	195	2.1
群馬	1,128	9.6	619	22.6	322	-2.7	32	-	155	-19.7	0	0.0	155	-19.7
埼玉	4,874	2.7	1,384	2.4	1,920	20.7	103	-9.6	1,467	-13.1	250	-57.1	1,193	8.8
千葉	3,878	-2.7	1,131	7.4	1,647	40.2	92	4,500.0	1,008	-42.5	0	-100.0	1,003	0.1
東京	11,297	-1.3	1,484	-7.3	5,699	15.0	116	-71.5	3,998	-10.8	2,543	-0.0	1,410	-26.2
神奈川	6,361	22.1	1,363	26.8	2,750	35.2	17	1,600.0	2,231	6.2	787	-5.0	1,376	16.1
新潟	959	-22.8	582	-14.3	283	-27.8	1	-83.3	93	-43.6	0	-100.0	74	76.2
富山	570	-10.5	323	-7.2	223	58.2	2	-81.8	22	-83.9	0	-100.0	22	-21.4
石川	509	-27.8	349	17.9	120	-29.4	0	0.0	40	-83.3	0	-100.0	40	-24.5
福井	376	16.0	236	30.4	119	10.2	0	-100.0	21	-38.2	0	0.0	21	-38.2
山梨	365	26.7	270	35.0	80	60.0	0	0.0	15	-60.5	0	0.0	15	-60.5
長野	1,208	30.0	679	4.9	310	46.9	3	-	216	204.2	98	-	118	66.2
岐阜	1,015	17.1	618	33.2	245	41.6	1	-66.7	151	-33.5	0	-100.0	151	5.6
静岡	1,908	6.4	1,107	15.9	551	5.2	3	-62.5	247	-19.3	24	-54.7	223	-11.9
愛知	5,732	27.0	1,767	11.0	2,276	50.1	40	400.0	1,649	18.0	770	29.6	879	9.5
三重	798	8.1	429	3.1	257	16.8	2	-	110	7.8	43	-	67	-34.3
滋賀	710	-9.1	386	-2.5	165	-38.9	0	-100.0	159	39.5	65	-	94	-17.5
京都	1,834	-4.1	465	21.7	843	0.7	16	-	510	-26.4	281	-41.5	229	9.6
大阪	4,358	4.0	867	16.5	1,912	0.5	1	-91.7	1,578	3.1	741	12.4	819	-5.9
兵庫	2,450	18.5	782	3.9	1,079	83.8	8	-33.3	581	-18.7	132	-46.1	443	-5.7
奈良	540	5.7	231	27.6	93	-29.0	1	-	215	8.0	82	10.8	123	-1.6
和歌山	318	-44.9	219	3.8	71	-60.6	1	0.0	27	-85.4	0	-100.0	27	-42.6
鳥取	249	20.3	132	23.4	66	-25.8	1	0.0	50	400.0	40	-	10	0.0
島根	238	7.2	115	-16.1	67	1.5	6	-	50	163.2	45	-	5	-73.7
岡山	1,072	30.7	426	12.7	521	50.6	38	-	87	-9.4	27	-	60	-37.5
広島	1,196	-0.7	476	4.4	383	-6.4	4	300.0	333	-1.8	97	-11.8	236	3.1
山口	608	-3.0	277	19.9	194	-47.6	1	0.0	136	444.0	104	-	32	28.0
徳島	237	-28.6	158	-1.9	68	-34.0	0	-100.0	11	-83.3	0	-100.0	11	22.2
香川	677	36.2	249	2.5	182	-7.1	57	-	189	225.9	156	333.3	33	50.0
愛媛	558	20.3	259	3.6	191	7.3	2	-	106	194.4	69	-	37	2.8
高知	302	28.5	124	-5.3	149	77.4	2	-	27	35.0	0	0.0	27	35.0
福岡	3,399	34.9	827	3.0	1,993	65.5	4	0.0	575	13.0	228	47.1	330	-6.8
佐賀	456	5.3	149	0.0	228	-8.1	0	-100.0	79	132.4	52	-	27	-20.6
長崎	609	-15.4	250	6.4	274	2.6	6	500.0	79	-63.6	72	-63.1	7	-68.2
熊本	986	-4.0	379	-3.8	307	-8.6	12	200.0	288	-1.7	206	-11.2	82	34.4
大分	1,011	80.9	286	40.2	448	81.4	3	200.0	274	156.1	213	213.2	61	56.4
宮崎	542	-1.8	223	-5.5	265	15.2	2	100.0	52	-38.8	0	-100.0	52	40.5
鹿児島	923	72.5	357	19.8	500	161.8	5	-50.0	61	69.4	0	0.0	61	69.4
沖縄	1,362	16.2	265	16.2	971	14.6	2	0.0	124	30.5	95	15.9	29	123.1
合 計	78,263	7.4	25,396	8.0	33,977	18.7	651	-5.8	18,239	-9.0	7,424	-17.6	10,587	-2.7
北海道	3,401	15.2	1,084	4.0	1,986	26.3	37	85.0	294	-7.5	160	30.1	134	-28.3
東北	6,113	5.2	2,690	6.5	2,901	7.1	23	130.0	499	-11.8	0	-100.0	483	9.0
関東	32,247	3.6	8,309	7.7	14,046	19.2	370	-34.9	9,522	-14.0	3,722	-26.1	5,658	-4.1
北陸	2,414	-17.0	1,490	-0.9	745	-8.1	3	-83.3	176	-69.4	0	-100.0	157	0.0
中部	9,453	19.5	3,921	14.4	3,329	36.8	46	142.1	2,157	6.2	837	14.5	1,320	1.5
近畿	10,210	1.7	2,950	10.6	4,163	6.5	27	3.8	3,070	-10.7	1,301	-18.5	1,735	-5.4
中国	3,363	9.2	1,426	8.9	1,231	-3.8	50	1,566.7	656	34.2	313	184.5	343	-9.5
四国	1,774	16.1	790	0.6	590	5.2	61	2,950.0	333	85.0	225	141.9	108	24.1
九州	7,926	24.9	2,471	6.6	4,015	47.4	32	39.1	1,408	9.9	771	10.5	620	6.3
沖縄	1,362	16.2	265	16.2	971	14.6	2	0.0	124	30.5	95	15.9	29	123.1
首都圏	26,410	4.0	5,362	5.5	12,016	23.2	328	-37.4	8,704	-13.2	3,580	-23.8	4,982	-4.1
中部圏	9,453	19.5	3,921	14.4	3,329	36.8	46	142.1	2,157	6.2	837	14.5	1,320	1.5
近畿圏	10,210	1.7	2,950	10.6	4,163	6.5	27	3.8	3,070	-10.7	1,301	-18.5	1,735	-5.4
その他地域	32,190	9.0	13,163	6.6	14,469	15.5	250	104.9	4,308	-5.3	1,706	-14.1	2,550	-0.1

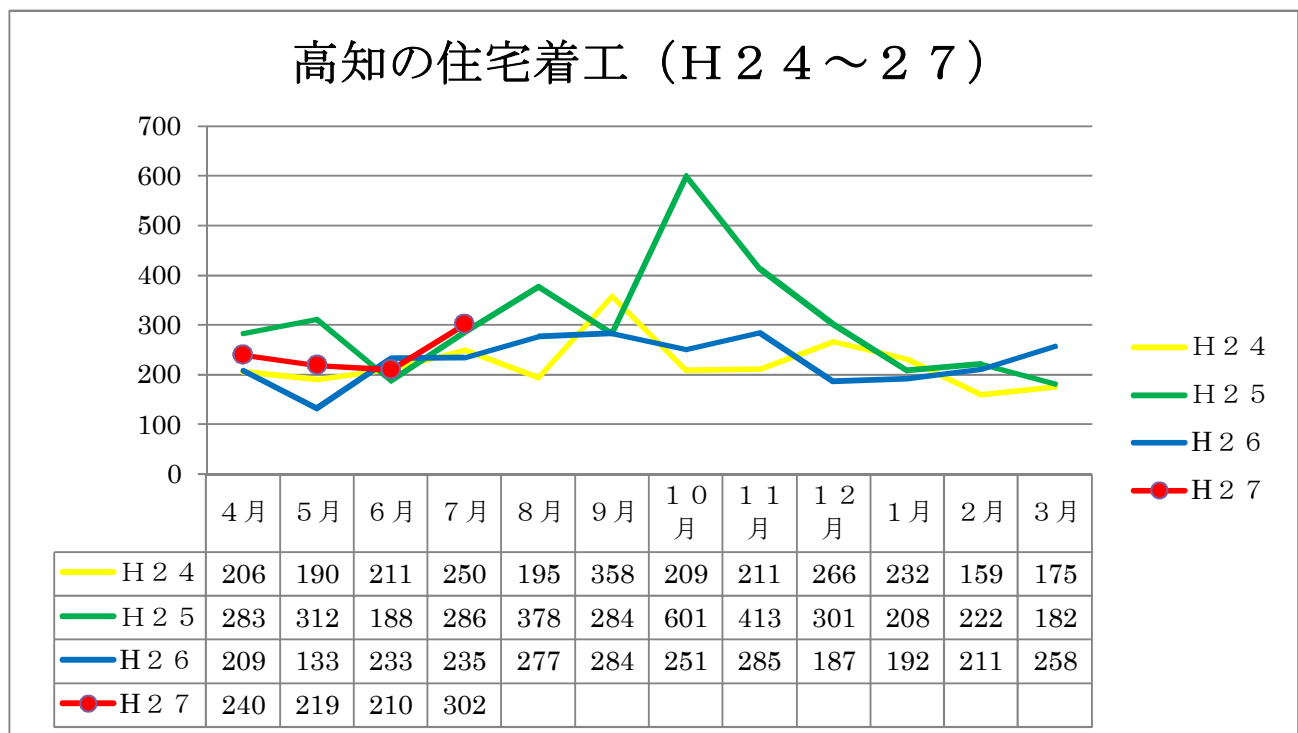
資料（2）全国の月別新設住宅着工(24年～27年7月まで)



平成、27年7月の全国の新設住宅着工数は78,263戸（7.4%増）で5ヶ月連続で前年より増加した。国交省は消費増税反動の影響が薄れ、持ち直しているとの見方をしめしているが、地域差が大きく、住宅会社に聞くと厳しい状況が続いているところも少なくない。貸家が相続税対策もあり、前年同月比18.7%増の18,239戸と全体をけん引している。持ち家（注文住宅）は、前年同月比では8.0%増の25,396戸となった。分譲住宅はマンションが前年同月比17.6%の18,239戸の大幅減となった。分譲戸建ても前年同月比9.0%減の9,148戸と減少した。



資料(3) 高知県の月別新設住宅着工数(平成 24～27 年 7 月まで)

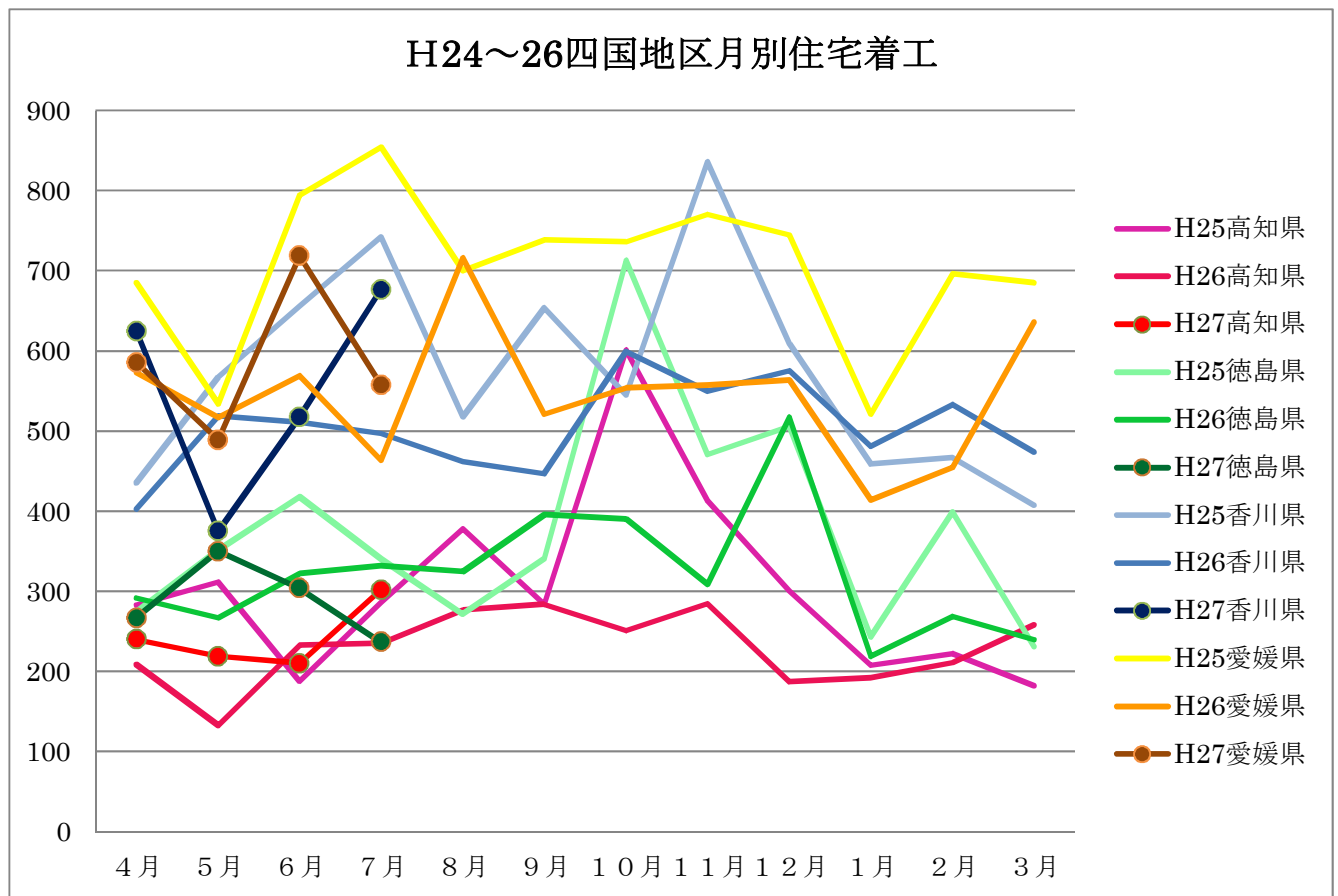


高知県の平成 27 年度の住宅着工数は、消費税増税による駆け込みの反動減からようやくの回復傾向が見られる。貸家が相続税対策もあり、相変わらず好調で 7 月は 149 戸と前年比 77.4% 増で全体を押し上げている。持ち家は 124 戸で前年比 5.3% 減少した。分譲住宅は 27 戸で前年同月比より 35% 増加した。今後は公共物件を含めて、ある程度は需要が見込まれるが、持ち家の低迷が気になる。



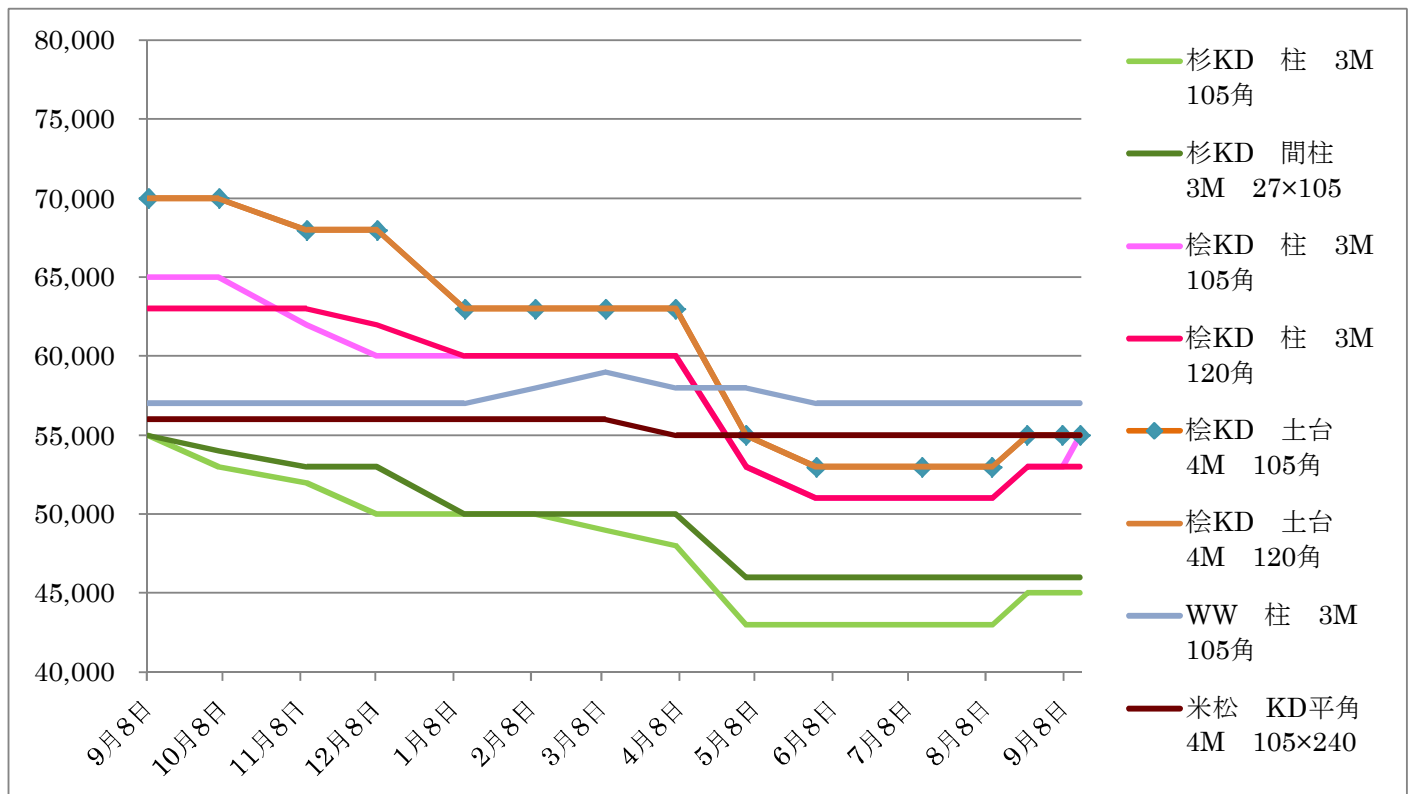


資料(4) 四国の県別月別新設住宅着工数(平成 25～27 年 7 月まで)



木材価格情報

資料(5) 製品市況 関東市売り場(26年9月～27年9月14日まで)



(備考：桧KD土台 4M 105角 と 桧KD土台 4M 120角 は同価格の為、グラフが重なって見えます。)

27年9月の国産材製品市況は、プレカット各社の受注が回復傾向にあり、緩やかではあるが、桧の土台角を中心に受注が回復の様相。

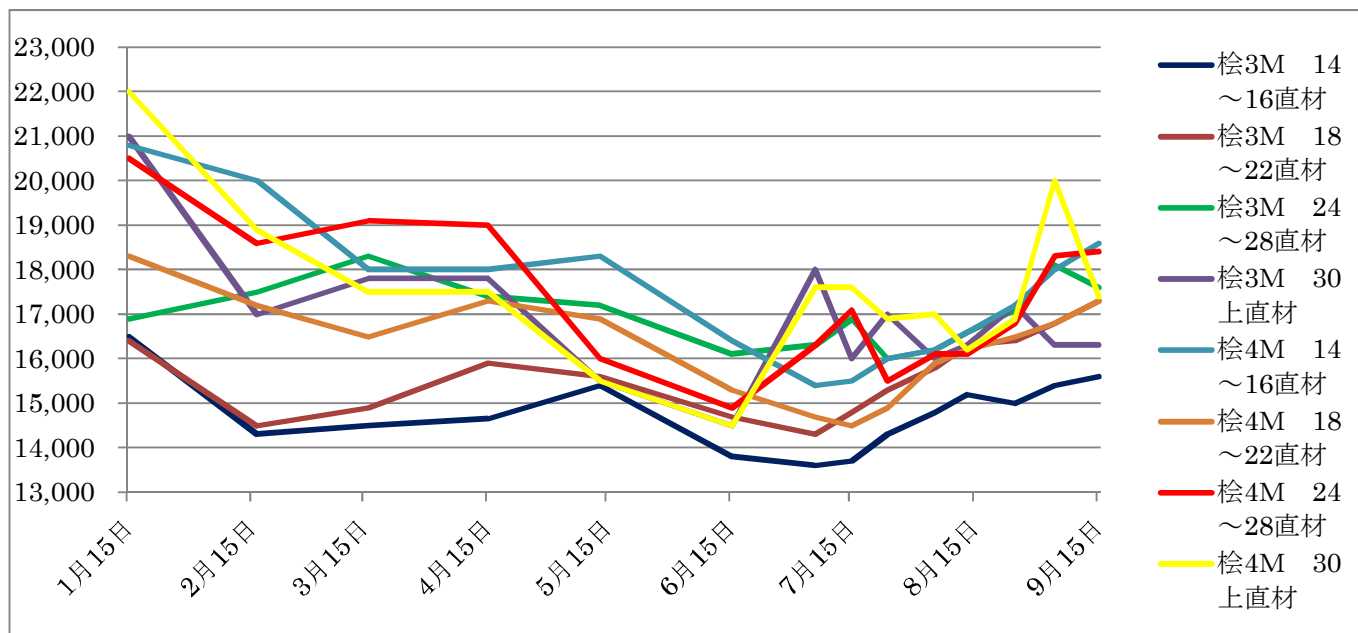
杉小割材もホワイトウッドの品薄を受けて、受注が回復傾向にあるが、価格を押し上げるほどの力強さはない。

住宅着工も回復傾向で、これからの秋需に期待がもたれる。外材は現地契約価格の値上げにより輸入価格が上昇しており、ホワイトウッド間柱を中心に流通在庫も少ないため、製品価格も上昇傾向にある。



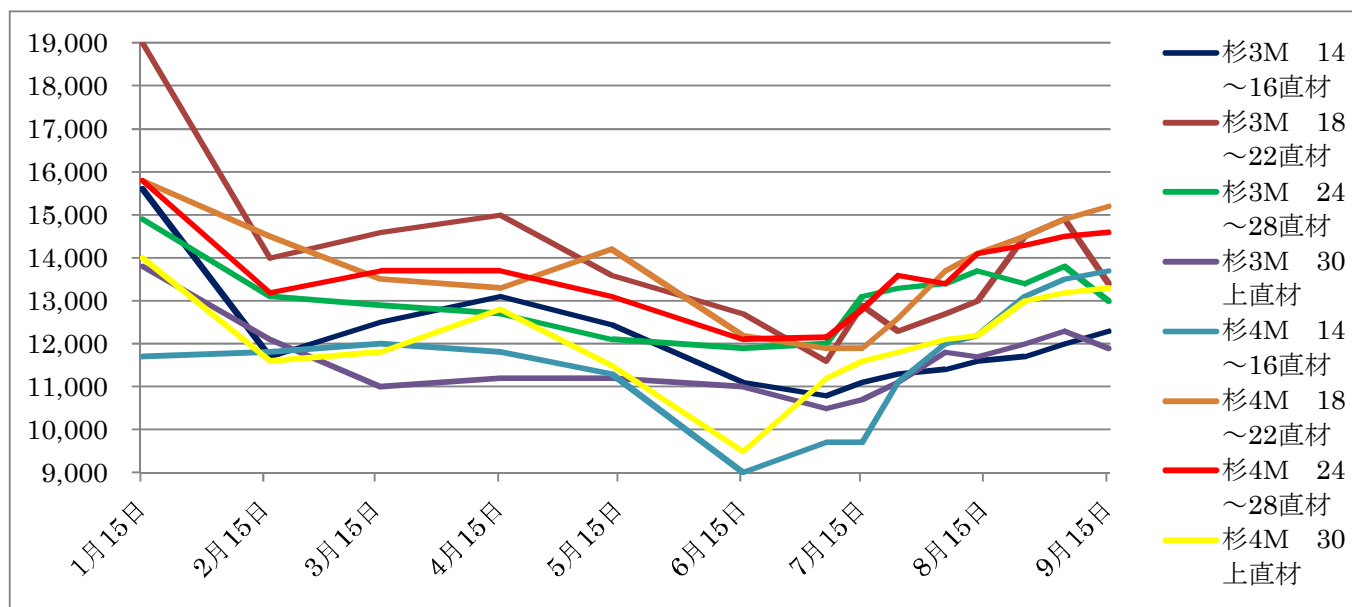
写真は東京中央木材市場土佐材展示会

資料(6) 平成 27 年丸太市況 桧 3～4M (久万広域森林組合分) 9 月 15 日まで



平成 27 年 9 月の桧丸太価格は、7 月後半からの長雨や台風・盆休みの影響などで出材量が激減したため、価格は底打ち状態。盆前から製品受注も 4M 土台角を中心に緩やかではあるが回復に向かっていているため、丸太価格も上昇傾向である。今後も製品需要は回復して行くであると思われる。バイオマスやチップ需要が活発なため、早期の大量出材がないと昨年同様に丸太不足に悩まされることになる。

資料(7) 平成 27 年丸太市況 杉 3～4M (久万広域森林組合分) 9 月 15 日まで



平成 27 年 9 月の杉丸太価格は、7 月後半からの長雨や台風・盆休みの影響などで出材量が激減したため、価格は底打ち状態。8 月に入ってから製品受注もホワイトウツの品薄の影響もあり、間柱を中心に緩やかではあるが回復に向かうため、丸太価格も上昇傾向である。今後も製品需要は回復に向かっており、バイオマスやチップ需要が活発なため、早期の大量出材がないと昨年同様に丸太不足に悩まされることになると思われる。

9月の商況

9月の商況は、プレカットの受注状況が梅雨明けの7月後半から回復傾向に入り、9月も引き続き回復基調が続いている。しかし、その回復ぶりは非常に緩やかで製品相場については構造材を中心に底値は脱したが、相場を押し上げるほどの勢いは感じられない。

一方で製材会社は原木の出材が減少している中、原木価格が上昇しており、再びコスト上昇の懸念が出て来ている。外材も現地価格が上昇しており、底値は脱したが、製品価格を上昇させるだけの力強さはなく、こちらもコストが懸念されている。

(1) 丸太相場

国産材丸太相場は出材の減少から不足感が強まり、相場は各地で底入れに転じ、量産工場の多い産地程上げ幅は大きい。ただ、製品相場はそれほど回復しておらず、製材工場もこれ以上の値上がりを吸収できる余地はない。早期の出材回復が求められるが、素材生産業者側にとっては前年と比べると居所は低いいため、さらなる値上げを期待したいのが本音である。選木・銘木も出材減で値上がり、チップやバイオマス用材は原料の確保が活発で高値張り付きで推移している。



久万広域森林組合 9月15日相場表

		杉		桧	
長さ	末口計	直	曲	直	曲
3. 00	8～11	243	243	333	333
	12	8, 500		12, 500	
	13		12, 500		
	14	10, 600	9, 500	13, 200	12, 200
	16	13, 900	13, 400	17, 900	15, 900
	18～22	13, 400	11, 400	17, 300	15, 300
	24 上	13, 000	11, 000	17, 600	15, 000
	30 上	11, 900	10, 800	16, 300	15, 000
4. 00	8～11	450	450	466	466
	12	12, 200		13, 100	
	13		10, 600		12, 000
	14～16	13, 700	10, 800	18, 600	17, 100
	18～22	15, 200	13, 600	17, 300	16, 000
	24 上	14, 600	13, 300	18, 400	16, 600
	30 上	13, 300	12, 600	17, 400	16, 600
6. 00	18 上	18, 600	14, 000	25, 000	23, 000

(注) 3桁は本売り 単位 m³

(2) 国産材製品相場

国産材製品相場は、盆明けからプレカット各社の受注は引き続き緩やかな回復傾向を見せている。製品市場での引き合いも桧土台角や、杉間柱などの小割材を中心に動きがでているが、相場を上昇させるほどの力強さはない。原木の出材減により供給は絞り気味で極端な安値材は見られなくなった。役物は役柱、造作材ともに和室の減少から低調で、従来の造作材を挽いていたメーカーが和室・洋室を問わず使われる枠材に転換している。

首都圏市場の木材標準相場表 単位 m ³					
品目	樹種	寸法	等級	8 月	9 月
柱角	杉 (KD)	3M 105mm 角	特等	45,000	45,000
間柱	杉 (KD)	3M 30×105mm	特等	46,000	46,000
柱角	桧 (KD)	3M 105mm 角	特等	53,000	55,000
柱角	桧 (KD)	3M 120mm 角	特等	53,000	53,000
土台角	桧 (KD)	4M 105mm 角	特等	53,000	55,000
土台角	桧 (KD)	4M 120mm 角	特等	53,000	55,000



第1回岡山扇木材土佐材まつり

(3) 米材



米国産米松の大手製材向け 9 月積の日本向け輸出価格は前月比 15 ドル値上げとなり 3 ヶ月連続で値上がりした。伐採量が減少している中、米国内の原木需要は堅調で原木供給が不足して相場を押し上げた。カナダ産米松丸太も底入れし、相場は上昇している。製品は 9 月に入って引き合いは改善しているが、製品相場を押し上げる程ではなく米松国内挽き製品は全般に保合となっている。米ツガ・米ヒバも保合。

首都圏市場の木材標準相場表(国内挽き)				単位 m ³	
	樹種	寸法	等級	8 月	9 月
平角	米松 KD	4M 105×270mm	特等	56,000	56,000
平角	米松グリーン	4M 105×270mm	特等	44,000	44,000
角材	米松 KD	4M 105mm 角	特等	58,000	58,000
タルキ	米松 KD	4M 45×45mm	特等	60,000	60,000
タルキ	米松グリーン	4M 45×105mm	特等	45,000	45,000
注入土台角	米ヒバ	4M 105mm 角	特等	55,000	55,000
首都圏市場の木材標準相場表(輸入品)				単位 m ³	
角材	米松 KD	4M 105mm 角	特等	55,000	55,000
平角	米松グリーン	4M 105×240mm	特等	44,000	44,000
タルキ	米松 KD	4M 45×105mm	特等	58,000	58,000
タルキ	米松 KD	4M 45×90mm	特等	56,000	56,000
タルキ	米松 KD	4M 45×60mm	特等	55,000	55,000
角材	米ツガ	4M 105mm 角	特等	52,000	52,000
角材	米ヒバ	4M 105mm 角	特等	52,000	52,000

(4) 欧州材・ロシア材

9 月の欧州材は、Wウッド間柱に続いて集成管柱が内外産とも値上がりした。Wウッドは輸入品の産地 9 月積以降の輸出価格が値上がりし、先高観が一層高まり相場を底上げしており、値上がりしている。特にWウッド間柱は品薄感が浸透しており、強保合で推移している。集成平角は競合品が多いため、需要が分散し前月比横ばいとなっている。

ロシア材はホームセンター向けに底堅さがあり、国内メーカーは市場出荷とともにホームセンター向けの販売に重点を置き、これが生産量を下支えしている。価格は横ばいで推移している。



次ページに価格表あり 

首都圏市場の木材標準相場表				単位 m ³	
	樹種	寸法	等級	8 月	9 月
集成平角（国産）	R ウッド	4M 105×240mm	特等	58,000	58,000
集成管柱（国産）	W ウッド	3M 105mm 角	特等	1,800	1,850
間柱（欧州産）	W ウッド (KD)	3M 27×105mm	特等	51,000	52,000
集成平角（欧州産）	R ウッド	4M 105×240mm	特等	57,000	57,000
集成管柱（欧州産）	W ウッド	3M 105mm 角	特等	58,000	58,000
ラミナ	W ウッド	乱尺		35,000	35,000
ラミナ	R ウッド	乱尺		37,000	37,000
ロシアタルキ	アカ松 KD	3.8M 35×35mm	特等	65,000	65,000
ロシア胴縁	アカ松 KD	3.8M 16×40mm	特等	70,000	70,000

(5) NZ・チリ材

NZ・チリ材製品の荷動きは低迷している。梱包用・パレット用ともに不振で実需不足が資材消化を鈍くしている。ここにきて国産材も荷動きが低調になってきており、チリ輸入製品を含めラジアタ松価格は次第に弱保合で推移し、9月積の値下げを要求している。

梱包関連標準相場表				単位 m ³	
	樹種	寸法	等級	8 月	9 月
割板	ラジアタ松	4M 15×240mm	特等	43,000	43,000
割角	ラジアタ松	4M 27×85mm	特等	41,000	41,000



(6) 針葉樹合板

国産針葉樹合板は強含み。大手メーカーの生産調整で7月下旬以降はメーカーの品薄状態が続いている。しかしながら大手メーカーは今年前半の近年にない長い下げ相場が流通側の買い控えを招き、事態の收拾を図るために大型減産表明という手段にまで追い込まれた。そのために、長期的な観点で需給調整が必要だという意識が強く、9月も生産調整を続ける意向を示している。

首都圏針葉樹構造用合板関連相場表				単位 枚	
	樹種	寸法		8 月	9 月
針葉樹構造用合板	JAS	12mm 910×1820mm		800	800
針葉樹構造用合板	JAS	15mm 910×1820mm		1,150	1,150
針葉樹構造用合板	JAS	24mm 910×1820mm		1,650	1,650
針葉樹構造用合板	JAS	28mm 910×1820mm		1,950	1,950

(7) プレカット

全国の9月のプレカット会社の受注状況は、引き続き回復基調が続いている。地域差や受注先によって状況は様々だが、9月に入り分譲系ビルダーの積極的な注文や集合住宅・非住宅物件が動き出したことが大きく、ようやく受注がまとまりだした地域が多い。先行きも9月上旬の全国的な悪天候の影響で現場遅れが発生しており実稼働の遅れの懸念もあるが、9月下旬から10月上旬にかけては加工が集中する見込のところが多く、緩やかな回復基調が年末まで続くとの見方が多く、ようやく見えてきた明るい兆候への期待感が高まっている。

9月のプレカット稼働調査（全国平均表）

単位：％ （ ）内は前年比

	8月（実績）	9月（受注）	10月（見込）
北海道	124.1（102.0）	137.0（109.0）	125.0（100.0）
東北	100.0（135.0）	107.0（117.0）	92.0（77.0）
関東	95.4（103.7）	102.5（101.2）	104.5（107.8）
中部	83.0（116.7）	86.3（109.0）	92.0（98.7）
関西	100.0（96.7）	105.3（98.3）	103.3（98.3）
中国	73.0（122.5）	95.0（130.0）	100.0（130.0）
四国	88.5（99.0）	94.5（103.0）	100.0（102.5）
九州	97.9（102.1）	102.9（107.7）	106.2（91.5）
全国平均	95.2（109.7）	103.8（107.7）	102.9（100.7）



写真は木造住宅フェア（27年3月）ひろめ市場

『トピックス』 役物分野の今後について

杉・桧の役物分野が厳しい環境にさらされている。

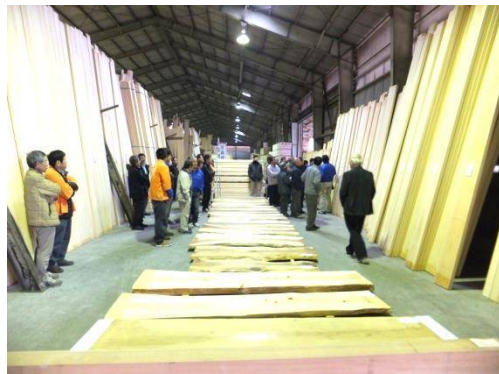
木造に限らず、住宅建築様式の変化で真壁から大壁に移行してきたこと、和室が決定的に減少し、和室造作需要が激減したことが大きい。

長押、敷・鴨居、廻り縁、大黒柱や床柱、真壁用役柱需要などが、一般住宅では廃れてしまった。同じく集成化粧製品用のフリッチも急激な落ち込みを余儀なくされた。また、押し入れからクローゼットへの変化で框の需要を激減させ、近年のバリアフリー化も敷居の需要を減少させている。和室向け高級材需要の減退は杉や桧の役物製材産地だった高知県を直撃し、高級丸太の枯渇も原因となり、多くの製材工場が撤退していった。

こうした中、各メーカーは、和室・洋室問わずに使用できる柾材やフローリング等の内装用材、大径木はカウンターや棚板用材等の新たな建具用材などへシフトしているが、桧は大径木が少なく、耳付きのカウンター材の確保が難しくこの部分は杉がメインとなっている。また、価格は多少落ちるがデッキ材やルーバー用材などの分野にも入っていく可能性はあると考えられる。

役物製品は大工や工務店が直接買い求めるケースが多い。直需市場や展示会では掘出し物目当ての来場者も多く、最近はや役物というより「面白い物」を買い求める傾向が見られる。

新築住宅着工数は、消費税が10%にアップすることが見込まれる直前の2016年度には駆け込み需要の発生により約90万戸となるものの、2020年度には約76万戸、2025年度には約64万戸、2030年度には約53万戸と徐々に減少していくと予測しており、30年度の着工数はバブル崩壊後のピークだった96年度（163万戸）と比べ三分の一の水準になると予想される。ただし、景気動向などにより着工が前倒しされたり、先送りされたりすることで、実際の着工数は変動する可能性がある。



行事予定

- 10 月 4 日 (日) 山の日制定記念 水都おおさか森林の市 (近畿中国森林管理局)
10 日 (土) 2015 ウッディフェスティバル 高松 (サンメッセ香川)
11 日 (日) //
21 日 (水) 優良土佐材展示即売会 原木の部 (ゲンボク市場)
24 日 (土) 第 11 回高知もくもくランド 2015 (高知市中央公園)
25 日 (日) //
29 日 (木) 第 50 回全国木材産業振興大会 (三重県総合文化センター)
- 11 月 1 日 (日) 幡多山もりフェス (四万十市不破 四万十川河川敷)
3 日 (水祭) 木のぬくもり♪森のママまつり in 大阪 (大阪 A T C)
12 日 (木) 高松太洋木材市場 優良土佐材展示会
13 日 (金) 優良土佐材展示即売会 製品の部 (土佐中央木材センター)
18 日 (水) ~ 20 日 (金) ジャパンホームショー (東京ビッグサイト)
27 日 (金) 丸宇木材市売 土佐材展示会 (茨城 下館市場)

次世代へつなぐウッドファースト社会目指して



一般社団法人高知県木材協会

〒780-0801 高知市小倉町 2 番 8 号

TEL:088-883-6721 FAX:088-884-1697

<http://www.k-kenmoku.com>